

川崎市子ども・子育て会議
教育・保育推進部会 審議事項報告書

平成29年度における教育・保育推進部会の審議事項等について、次のとおり報告します。

保育所保育指針が改訂され、「保育所の特性」について、子どもの状況や発達過程を踏まえ、保育所における環境を通して、養護及び教育を一体的に行うこととされるとともに、「保育士の専門性」について、その職責を遂行する為に専門性の向上に絶えず努めなければならない、とされました。これに伴い、平成28年度に取りまとめられた川崎市「保育の質ガイドブック」を改訂することについて意見交換を行い、現場での効果的な使用方法を検討していただくよう意見しました。

また、教育・保育施設及び地域型保育事業の利用定員の設定状況について、新規開設等51施設3,038人、廃止7施設499人、幼保連携型認定こども園1施設の認可について、審議を行い承認しました。さらに、幼稚園型認定こども園2施設の認定について報告を受けました。

以上、報告いたします。

平成30年3月22日

川崎市子ども・子育て会議
会長 村井 祐一 様

教育・保育推進部会
部会長 佐藤 康富